

みやぎハイスクール通信

第3号

発行日：令和5年7月26日

発行者：宮城県教育庁高校教育課

<https://www.pref.miyagi.jp/site/sub-jigyou/gak-mailmaga-bknum.html>

県立高校の旬な情報をお届けします。マナーアップ通信、部活動やボランティア活動など、各高校の特色ある取組、学校紹介、コラム、お知らせなど、魅力的な取組に関する情報が満載です。

中学生の皆さんの進路選択に、ぜひ御活用ください。

7月号の目次

1 マナーアップ

松島高校

2 特色ある取組

(1) 白石工業高校 (2) 柴田高校 (3) 名取高校 (4) 泉高校 (5) 加美農業高校
(6) 南郷高校 (7) 登米総合産業高校 (8) 築館高校

3 学校紹介

(1) 黒川高校 (2) 古川黎明高校 (3) 佐沼高校 (4) 迫桜高校 (5) 第二工業高校
(6) 田尻さくら高校

4 お知らせ

(1) 蔵王高校 (2) 利府高校 (3) 古川高校 (4) 岩ヶ崎高校 (5) 東松島高校

1 マナーアップ

松島高校

〈令和5年度の歩け歩け大会が実施されました〉

「歩け歩け大会」は、ゴミを拾いながら町内を歩く学校行事です。奉仕活動を行うことによりボランティア精神を育成し、地域への理解を深め地域の一員であると感じるように実施している、過去に国土交通大臣賞をいただいたこともある本校の伝統行事です。

今年の歩け歩け大会は令和5年5月19日（金）に実施されました。天候が不安定で出発直後は雨が降っていましたが、その後は雨も止み、最後まで天候が崩れることなく無事に終えることができました。1年生は約13.3

kmの松島海岸コース、2年生は約13.0kmの西行戻しの松コース、3年生は約13.1kmの富山コースを歩き、松島の景色を楽しみながらゴミを拾いました。

約3時間でゴールである学校に戻ってきました。学校ではPTAの皆様や生徒会執行部が戻ってきた生徒たちを出迎え、サッカー部や男子バドミントン部の皆さんが集まったゴミの分別をしてくださいました。たくさんのゴミが本校駐車場に集まり、多くの生徒が真剣にこの行事に取り組んでくれたことが分かりました。

ゴールしたあとは、松島町内のお食事処「洗心庵」様に作っていただいた豚汁に舌鼓を打ち、疲れを癒やしました。豚汁の準備・配膳にはPTAの皆様にも御協力をいただきました。閉会式では疲れた様子ではありましたがどこか清々しい表情をしており、生徒たちは下を向くことなく教頭先生の講評のお言葉を聞いていました。生徒からは「天候は良くありませんでしたが、暑くならなかったのが結果的に歩きやすかったです。ゴミをたくさん拾うことができ、町の美化に貢献できたと感じました」と感想を述べており、多くの生徒にとって有意義な時間となったようでした。

歩け歩け大会は今年度で40回目を迎えました。新型コロナウイルス感染症の影響で中止になったり実施方法を変更したりすることもありましたが、保護者や地域の皆様に支えられてまたひとつ伝統を積み重ねることができました。



〈学校のホームページはこちらです〉

<https://matsushima-h.myswan.ed.jp/>

2 特色ある取組

(1) 白石工業高校

＜私たちは日々「ものづくり」の力を高め、地域に根ざし、地域に貢献できる学校づくりに努めています＞

【1】 技を磨き、コンテストや競技会へ挑戦！

授業で学んだ技術に磨きをかけて、社会で通用する「技」にレベルアップしています。そして各種コンテストなどにチャレンジすることで、身に付けた技術を発揮することや目標の達成に向けて努力することの大切さを学んでいます。

【高校生ものづくりコンテスト】への挑戦



旋盤



電気工事



木材加工



化学分析

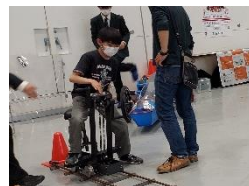
【2】 ものづくりを通して地域と繋がる！

これまで様々な機会を通して、地域との繋がりを大切にしてきました。

地域で開催されるものづくり体験イベントや、手作りした木製のおもちゃを保育園、幼稚園の子ども達にプレゼントする活動などを行っています。

また、地域の小・中・支援学校と連携した「志教育」にも取り組んでいます。そこでは地域で活用するプランターの製作、紙すきや紙染めなどのものづくり体験などを通じ、お互いの姿をとおして自分の在り方について主体的に考え、集団の組織の中でよりよい人間関係を築く力や社会性を養う事に繋がります。

昨年度から徐々にイベントが再開されはじめました。これからも地域との繋がりを大切にしていきたいと思います。



こけしコンクールものづくり体験イベント

＜学校のホームページはこちらです＞

<https://shiroishi-kougyou.myswan.ed.jp/>

(2) 柴田高校

<県総体・東北大会多数入賞>

本校は、体育科を設置する学校として部活動に力を入れています。県内の大会のみならず、インターハイや国体での入賞など、全国レベルの大会で成績を残しています。今年度の大会でも、選手一人一人が日々の研鑽に努め、成果を発揮しました。

県総体ではウエイトリフティングをはじめ、陸上競技など、複数の部活動で上位入賞を果たし、上位大会への進出を決めました。ウエイトリフティング部は、学校対抗男子の部で6大会連続12回目の優勝を達成し、東北大会でも連覇を達成するなど、その力の強さを見せつけました。これからの大会へ向けて練習にもますます熱が入ります。夏の訪れを感じさせる暑い日が続いていますが、柴田高校の熱い夏はまだまだ始まったばかりです。

他の部活動の結果は随時ホームページでも更新していきます。どうぞ御覧ください。



<学校のホームページはこちらです>

<https://sibata.myswan.ed.jp/>

(3) 名取高校

<進路指導部 様々な取組>

令和5年3月の卒業生は、約100名が4年制大学・短期大学、約100名が専門・各種学校に進学、(公務員含め)約50名が就職しました。毎年、進学先、就職先が多岐にわたるのが特徴です。名取高校では、多様な進路希望を実現させるために様々な取組を行っています。

1年生から「進学希望者集会」や「就職希望者集会」を開催し、進路希望達成の意欲喚起を図ります。進学説明会としては、生徒向けガイダンス、保護者向けガイダンスのほか、専門分野に特化した看護医療系ガイダンスなどを行っています。就職については、岩沼市、名取市等と連携した地元企業説明会やインターンシップ、岩沼ロータリークラブ様による模擬面接会などを開催しています。生徒が企業の情報をよく知り、納得して仕事を選び、採用されるよう、学校として手厚い指導を行っています。



<学校のホームページはこちらです>

<https://natori-h.myswan.ed.jp/>

(4) 泉高校

<オーストラリア海外研修>

本校では、令和5年3月に約10日間の日程でオーストラリア海外研修を実施しました。新型コロナウイルス感染症のためにここ数年実施を見合わせていましたが、今回は英語科及び普通科の1、2年生の生徒31名が参加し、オーストラリアのクィーンズランド州ブリスベンを訪れました。

本校生は、現地の学校に5日間通い、午前中は講師の先生による英語の特別レッスンを受けました。お昼は、現地校の高校生（通称「バディ」）とホストファミリーに作ってもらったお弁当を食べ、午後からはバディと一緒に、数学や生物等の実際の授業に参加したりしました。また、中学生に対し、折り紙や浴衣体験等の日本文化のプレゼンテーションを行いました。日本文化に興味がある生徒が多く、現地の生徒は一生懸命参加してくれました。

放課後や休日はホストファミリーと過ごすので、学校以外でも英語を使う場面を多く得ることができました。ホストファミリーは、観光や買い物に連れていってくれたり、親戚を集めてBBQを開いてくれたりと、心から本校生をもてなしてくれました。本校生も、難しい英語を使わなくても、これまで習った英語を使って自分の意志を伝えようとするのが大切だということ学びました。

約10日間と短い日程ではありましたが、言語だけでなく、オーストラリアの文化や人の温かさに触れた良い研修となりました。



<学校のホームページはこちらです>

<https://izumihigh.myswan.ed.jp/>

(5) 加美農業高校

<農業や地域の課題解決に挑戦中！>

本校の農業の授業には「課題研究」という科目が2年生、3年生にあります。この授業では、先輩と後輩が共に安心安全な農業経営に取り組んだり（ASIAGAPの取得）、仮想空間（Minecraft）に学校の農場をつくったり、地域と連携した商品開発、鳥獣害などによる農産物被害の抑制など農業や地域の課題解決に向けた学習に取り組んでいます。その成果を学習成果発表会や各種コンクールなどで発表をしています。

みなさんも一緒に農業や地域の課題解決に向けて取り組んでみませんか。



学校のウェブサイトの農場ブログでは「毎日がオープンキャンパス」を合い言葉に、生徒の学習や農業学習の様子を公開しています。ぜひ、御覧下さい。

<学校のホームページはこちらです>

<https://kamino-h.myswan.ed.jp>

(6) 南郷高校

<少人数 新時代につなぐ 南郷高（われら）の挑戦>

「礼譲和協」の校訓のもと、学校創立90年を超え、伝統校としての歩みを進めております。少人数の学校となった今、生徒・教職員一人一人が心に刻み、新たな活力となっています。



南郷高校は長く地域の産業高校として親しまれてきました。現在は、花壇植栽や地域交流（フラワーサービスプロジェクト）による生徒の学びを地域に還元する活動や、大崎耕土の学習や世界農業遺産支援プロジェクトとして支援活動を継続しています。

本校は、令和9年度に“「食」をテーマとした様々な職業専門的な学びを展開”する高校として生まれ変わります。南郷高校として培ってきた志の高いチャレンジ精神と、不易流行の気持ちを最後まで失うことなく、これまで以上に地域との交流を進め、恩返しをしていきます。

<学校のホームページはこちらです>

<https://nango-h.myswan.ed.jp/>

(7) 登米総合産業高校

<タブレット端末の活用開始>

今年度入学した第1学年の生徒にタブレット端末が配付されました。1人1台環境を実現して、新しい学びに対応する授業での活用が始まりました。

個々にあった学習スタイルを選択することができ、いつでもどこでもデータを共有できるので、本校では授業の課題確認、学習の振り返りや共同作業での効率的な学習指導などに活用しています。また、情報の収集や活用など社会で必要となる情報活用能力、適正な行動の基になる考え方と態度を身に付けることができる指導も行っています。

今後も、多様な社会変化へ対応できる「産業スペシャリストの育成」を目指し、ICTを活用した学びを推進していきます。



<学校のホームページはこちらです>

<https://tomesou.myswan.ed.jp/>

(8) 築館高校

〈人のためプロジェクトと築高ボランティアのご紹介〉

築館高校の新しい伝統となりつつある取組に「人のためプロジェクト [人P] 」と「築高ボランティア [築ボラ] 」があります。人Pでは、生徒が自ら動き地域貢献を目指して様々な活動に取り組んでいます。震災復興応援歌の作成・被災地での披露、芝桜で街をいっぱいにする活動、リサイクル品を回収し高齢者施設などに消毒液を寄贈する活動など、その内容は多岐にわたっています。



〈朝のリサイクル品回収の様子〉

一方、「築ボラ」は多くの市民の方々に認知されている「築高の顔」とも言える取組です。築ボラでは、まず学校にボランティア派遣要請が届き、参加を希望する生徒が現地に赴いて地域の方々と活動を共にします。ハーフマラソン運営支援、サマースクール学習支援、地域のお祭りなどの伝統行事の運営、被災した地域での清掃活動など、年間40件に及ぶ要請に対応し、参加生徒数は述べ700人を越えた年もありました。ここ数年はコロナ禍で要請が激減しましたが、昨年度は250名超の生徒が活動に参加し、以前の姿に戻りつつあります。参加した生徒は、地元の方々との交流を通じて言葉では表せない多くの事を体験から学んで帰ってきます。

「人のために何かをする」ということ自体が私たちの喜びであり、成長の糧となるだけでなく、自分も「人や地域のために何かができる」という大きな自信すら与えてくれます。これからも築館高校は地域貢献に邁進していきます。

〈学校のホームページはこちらです〉

<https://tukiko.myswan.ed.jp>

3 学校紹介

(1) 黒川高校

<工業科と普通科のハイブリッド・スクール>

本校は、明治34(1901)年に黒川農学校として開校し、今年で創立123年目を迎える歴史と地域とともに歩み続けている伝統のある高校です。秀峰船形連峰と七ツ森を眺望できる風光明媚な吉岡の地に位置し、学科構成は、普通科および機械科・電子工学科・環境技術科の4学科からなる、全国的にも例の少ない“普通科と工業系学科のハイブリッド・スクール”となっています。工業系3学科は、充実した施設・設備のもと実習や課題研究を中心としたより実践的な学習をすることができ、「ものづくり」をキーワードに専門的な知識・技能を身につけた、社会に貢献できる人材を育成しています。資格取得に挑戦する意欲的な生徒も多く、様々なコンテストにも出場しています。普通科は一人ひとりの個性を伸ばし、基礎的な学力と表現力、豊かな想像力を身につけることで、大学進学から就職まで多様な進路に対応できる学習に力を入れています。

学校の近隣には、国際的な企業が数多く進出している仙台北部中核工業団地が控えており、地域産業を人材育成のために、キャリア教育を充実させ、個に応じたきめ細やかな進路指導に努めています。

歴史と伝統、豊かな自然に支えられ、地域の皆様から愛される学校として、黒川高校はこれからも地域とともに歩んでいきます。中学生の皆さんも、多様な学びと経験ができる黒川高校で自分の夢をみつけ、その実現に向けてともに成長していきましょう！



<学校のホームページはこちらです>

<https://kurokawa.myswan.ed.jp>

(2) 古川黎明高校

<明けない夜はない 進もう新たな黎明へ>

令和5年度がスタートして早3ヶ月が経ちました。本校はスーパーサイエンスハイスクールの指定を受け、世界農業遺産「大崎耕土」研究をはじめ、各分野にわたる様々な探究活動をおこなっております。校訓に掲げる「尚志（志を高く）」・「至誠（常に誠実に）」・「精励（コツコツと努力を重ねる）」とSSH キャッチフレーズはうまくマッチしており、学業も部活動も学校行事もすべて手を抜かず、自己実現そして他者を思いやる涵養の心を養っていくことができる環境、これが古川黎明最大のストロングポイントです！

7月29日（土）オープンスクール開催！！▼



<学校のホームページはこちらです>

<https://freimei-h.myswan.ed.jp/>

(3) 佐沼高校

＜校訓「献身・窮理・力行の三徳を至誠を以て貫く」のもと

一人ひとりの目標に向かって＞

佐沼高校では、校訓「献身・窮理・力行の三徳を至誠を以て貫く」のもと、一人ひとりが各自の目標に向かって学習や部活動に励んでいます。

昨年度の国公立大合格者は38名で、東北大1名、宮城教育大及び宮城大には各3名が合格しました。わからないことを積極的に先生に質問し授業以外の時間を有効に活用するといった、日々地道に努力する姿勢が先輩たちから後輩たちへ脈々と引き継がれています。

授業は50分7時間授業（月・金曜日は6時間）で思考力の向上をはかり「自立的学習者」の育成を目指しています。総合的な探究の時間は、地域人材・地域資源をはじめ国内外との連携を意識し、地域課題研究・学術研究等、3年間の系統的な指導を行っています。

部活動も盛んであり、昨年度は、陸上競技部男子棒高跳、ボート部女子ダブルスカルがインターハイに、美術部が全国高等学校総合文化祭にそれぞれ出場しました。また、柔道部男子、水泳部男女、陸上競技部男女、ボート部男女でも東北大会出場を果たし、ボート部女子は総合優勝を果たしています。さらに県総体では、ラグビー部が第2位、剣道部女子団体が第3位となるなど、団体競技においても目覚ましい活躍を見せています。

佐高三大行事として、ダンスフェスティバル、佐高祭、スポーツフェスティバルがあり、学年の垣根を越え毎年大いに盛り上がります。昨年度も生徒会役員や実行委員が中心となって生徒による主体的な運営がなされ、それぞれ大成功を収めることができました。



＜学校のホームページはこちらです＞

<https://sanuma.myswan.ed.jp/>

(4) 迫桜高校

<部活動・生徒会活動>

運動部は、各部がインターハイ出場を目指し活発に練習に励んでいます。今年度は、バドミントン部が県高校総体でベスト8に進出し、水泳部は200m背泳ぎで東北大会出場を決めるという活躍を見せてくれました。

文化部では、写真部が7月29日(土)から鹿児島県で行われる全国高校総合文化祭「2023 かごしま総文」に出場します。写真部は6年連続での全国大会出場です。

生徒会執行部では、『生徒が主体となって生徒会活動を盛り上げる』をモットーに、これまでコロナ禍で実施が困難だった活動を、コロナ禍前の状態で実施しようと手探りしながら計画しています。まずは7月中旬の「スポーツ大会」で、熱中症に注意しながら全校で楽しめる企画を進めています。また、学校内外の清掃活動や募金活動も随時行っています。



<学校のホームページはこちらです>

<https://hakuou.myswan.ed.jp/>

(5) 第二工業高校

<ひとつの家族 宮二工>

宮城県第二工業高校（宮二工）は、「電子機械科」と「電気科」の2学科からなる夜間定時制工業高校です。学校の日々は午後5時からの『給食』でスタートします。

温かく、栄養バランス抜群のおいしい給食は生徒にも教職員にも大好評です。日替わりのメニューはおかわりもでき、生徒は栄養と元気を十分にチャージして授業に向かいます。

授業は午後5時50分から午後8時45分までの4時間授業です。現在の生徒数は各学年・クラスとも少人数であるため生徒一人ひとりに十分目が届き、先生方は生徒それぞれの理解度や進度を丁寧に確認し、個性を大事にしながら毎日の授業や実習を行っています。また、とてもアットホームな雰囲気の中、先生や友人たちに気軽に相談できる、生徒たちにとっては「ひとつの家族の一員」のような大変心地よい居場所になっているようです。

「全校遠足」や「スポーツ大会」など校外での楽しい行事もあるうえ、第二種電気工事士資格など様々な資格取得に向けた講習が充実しているのも宮二工の特徴の一つです。

落ち着いた環境のもと、自分に合ったペースでじっくりと高校生活を送りたいと思う中学生の皆さんは、ぜひ学校見学や説明会に来てみてください！



<学校のホームページはこちらです>

<https://m2k.myswan.ed.jp>

(6) 田尻さくら高校

<学校は 楽しいところ さくら咲く>

本校は、昼夕間開講型の単位制・2部制の定時制高校です。授業は一日に10時間設定されており、Ⅰ部（昼間型）の生徒は1～6校時、Ⅱ部（夕間型）の生徒は5～10校時に設定される授業を選択します。各自で履修する授業を選択する単位制なので、生徒によって時間割が異なる、一人ひとりの希望や生活スタイルに対応した「柔軟な学びのスタイル」を実現可能であることが、本校の特徴です。

授業は「声とからだのレッスン」、「イラストレーション表現」、「茶道入門」、「陶芸」など特徴的でバラエティーに富んだ学校設定科目をはじめ、「介護職員初任者研修」などの資格につながる科目も多く設定されています。授業は少人数で実施されているものが多く、一人ひとりの力にあわせた日々の学習を行っています。

学校の様子を見学してみたい、説明を聞いてみたいという方がいましたら、遠慮なく本校まで連絡ください。



<学校のホームページはこちらです>

<https://tajiri-hs.myswan.ed.jp/>

4 お知らせ

(1) 蔵王高校

<蔵王高オープンキャンパスを開催します>

7月29日(土)8時50分より蔵王高オープンキャンパスを開催いたします。本校の概要説明から始まり、その後の模擬授業では、普通科高校には珍しい商業科や福祉科の模擬授業を含む、7教科の模擬授業から選択して受けることができます。模擬授業では高校入学後の授業で役立つ知識のみならず、日常生活に密着したトピックの様々なテーマを取り扱っており、今後の生活に役立つ知識や技術に触れることができます。先生方が面白い授業を準備して待っています。模擬授業終了後には、本校の生徒による校舎案内と運動部・文化部含めた様々な部活動の見学があります。実際に先輩と校舎を回りながら、授業や部活動など学校生活について様々な話ができたり、先輩方の部活動に間近に触れ、その部活動ならではのアドバイスを聞いたりすることもできます。

蔵王高校の雰囲気を感じることができるオープンキャンパスに是非いらしてください。



<学校のホームページはこちらです>

<https://zao-h.myswan.ed.jp/>

(2) 利府高校

<♥利府高祭についてのお知らせです♥>

今年度も、9月1日(金)・2日(土)の2日間にわたって、利府高祭を開催いたします。1日(金)は、校内発表としてクラス企画や各種文化部の発表などを行います。そして、2日(土)は、4年ぶりに一般公開を行うことに決定いたしました！

利府高校の文化祭には、例年、地域の方々に御来校いただき、本校生が企画した催し物や展示、ステージ発表や模擬店など、趣向を凝らした内容を楽しんでいただいております。

今年度も、本校文化部や有志団体による展示発表や催しなど、楽しい企画をたくさん行う予定で準備を進めております。皆さんの御来校を心よりお待ちしております！

*詳しくは本校ホームページを御覧ください。



<学校のホームページはこちらです>

<https://rifu-h.myswan.ed.jp/>

(3) 古川高校

<オープンスクール・学校説明会>

今年度の古高オープンスクールは7月28日（金）に開催予定です。古川高校のオープンスクールの特徴は生徒主体の運営にあります。全体会では学校生活や入試についての説明に続き、生徒会長による学校行事の魅力を含めた学校紹介と母校愛あふれるOBからの熱いメッセージが込められた内容となっています。その後の懇談会では、各教室に分かれ在校生とアットホームな雰囲気です。受験勉強の仕方を学んだり、入学後の話ができたりと、とても楽しい企画となっていて、例年、参加した中学生には好評です。最後は部活動見学・体験を行い、午前中だけではありませんが、文武両道を柱とする古高の魅力を感じ取る貴重な一日となるはず。皆さんの来校を心よりお待ちしております。



また、9月30日（土）には中学生対象の学校説明会が予定されています。中学1・2年生が対象ですが、今回の古高オープンスクールに都合が合わず参加できない中学3年生も参加することが可能となっていますので、こちらの機会も御活用ください。

最後になりますが、例年行っていた小学5・6年生対象の学校説明会を、今年度は7月22日（土）の古高祭一般公開当日9：10と11：30の2回行います。古高祭を楽しみつつ古高の魅力を感じ取ってほしいと思います。

<学校のホームページはこちらです>

<https://furuko.myswan.ed.jp/>

(4) 岩ヶ崎高校

<岩高祭 開催！>

本校では毎年8月下旬に岩高祭（文化祭）を開催しています。昨年度は一般公開を行いました。入場者数に制限をかけての実施となりました。それでも、生徒たちは来校いただいた皆さんを精一杯もてなしつつ、自分たちも楽しみながら発表や展示を行い、学校全体で大いに盛り上がりました。

本行事は、文化部によるステージ発表や実験の実演、各クラスの展示発表など、生徒たちが主体となって企画・運営をする岩高を代表する行事となっています。今年度は、「RISE UP ～青春を謳歌する者たち～」をテーマに実行委員が中心となって準備を進めています。8月26日（土）が一般公開の日です。

今年度は入場者数に制限をかけずに実施する予定です。是非会場に足を運んで、生徒たちの取組を御覧いただき、岩高生のパワーを感じてもらえればと思います。



<学校のホームページはこちらです>

<https://iwagasakikou.myswan.ed.jp/>

(5) 東松島高校

〈演劇特別授業を開催します！〉

〈日程〉7月24日（月）～27日（木）

本校の目玉授業である「演劇特別授業」が行われます。プロの劇団「東京演劇アンサンブル」の方々を講師としてお招きし、ご指導いただきます。希望生徒を募り、4日間で演劇を作り上げます。演者も裏方も学校全体で取り組み完成させます。最終日の講演は必見です。

また、7月25日（火）にはオープンキャンパスも予定されています。



〈石巻専修大と高大接続事業を実施します！〉



〈日程〉7月31日（月）～8月4日（金）

石巻専修大学との高大接続事業が行われます。夏季休業中に石巻専修大学にて5日間の集中講義を受講し、修了すると本校の「総合科目Ⅰ」として1単位が授与されます。

また、石巻専修大学に入学すると、総合科目として大学で2単位が授与されます。高校在学中に大学の授業を体験できる貴重な機会です。

宮城県東松島高等学校HP



ホームページで
“ひがまつライフ”を
更新中♪



ひがまつさん(本校卒業生作)

<https://higashi-matsushima.myswan.ed.jp/>